

VOLASpecial 2020 Vol.3

# COVID-19 Multilingual Support Project

## 私たちにできること ～外大生の挑戦～

### COVID-19 多言語支援プロジェクト

代表 石井 暢(とおる)さん 2020年3月東京外国語大学国際社会学部フランス語専攻卒業

皆さん、【COVID-19 多言語支援プロジェクト】を知っていますか？

このプロジェクトでは、新型コロナウイルスに関連する政府や自治体等から出された日本語の情報を手分けして翻訳し、ウェブサイトに掲載しています。内容は医療相談窓口、仕事、在留資格の取り扱い等にとどまらず、「住居確保給付金」や「特別定額給付金」といった経済支援に関することまで多岐に渡っています。東京外国語大学の学生と卒業生が中心となって運営しており、2020年6月現在、15言語に対応しています。

大学ジャーナル、共同通信、日本経済新聞、ジャパントイムズ、毎日新聞といったメディアにも取り上げられ、新しい形のボランティアとして注目されています。

今回は、プロジェクトの代表者である石井さんに、プロジェクト立ち上げのきっかけから反響、「一人ひとり」の可能性まで広くお話していただきます。

言語を活かした活動をしたい人、オンラインでの活動に興味のある人、新しいことを始めたい人、などお待ちしております！

日時

6月25日(木) 5限 (16:00~17:30)

開催方法

オンライン(Zoom)で開催!

お申込み

<https://forms.gle/us9M6YrH9XQKk2ZX8>

(お申込み期間: 6月16日(火)10:00 ~ 6月24日(水)9:00 定員に達し次第締め切り)

参加資格

東京外国語大学 学生限定

(お申込みの際は @tufs.ac.jp のアドレスが必要です)

◆◆◆◆ 主催 社会連携マネジメント・オフィス、ボランティア活動スペース(VOLAS) ◆◆◆◆

お問い合わせ ボランティア活動スペース(VOLAS) volas@tufs.ac.jp

VOLASpecial®申し込み

